



ほのぼの

鵜足津福祉会報 ほのぼの 2021 12月号 vol.420

香川県社会福祉協議会会長表彰について

このたび当法人かりん園施設長の竹安恵美が香川県社会福祉協議会会長表彰を受章しました。竹安に新たな決意を語っていただきました。

このたび、香川県社会福祉協議会会長表彰として、社協・施設・団体役職員功労者表彰をいただき、光栄に思うと同時に身の引き締まる思いです。この表彰は私一人の力ではなく、日々ご指導くださる諸先輩方、良き同僚に恵まれたおかげと思っております。日々感謝の気持ちを忘れずに真摯に自分と向き合い、慢心することなく、精進してまいります。培ってきたものを後進につなぎ、利用者様および鵜足津福祉会に貢献できるよう努めます。これからも変わらずに、ご支援ご指導賜りたく存じます。

障害福祉サービス事業所かりん園 施設長 竹安 恵美



香川県社会福祉協議会会長表彰を受章した竹安恵美

魚よりも釣り

「魚を与えるのではなく、魚の釣り方を教えよ」という言葉があります。「人に魚を与えると1日で食べてしまう。しかし人に釣りを教えれば生涯食べていくことができる」という老子が言ったとされる言葉です。教育の重要性を謳った含蓄のある言葉です。

2001年3月、イスラム原理主義のタリバンがアフガニスタンの世界的な文化遺産であるバーミヤンの大仏2体と、首都カブールにある国立博物館の収蔵品を破壊した事件がありました。ユネスコでは直ちに、その修復計画が検討されましたが、ユネスコ親善大使であり、シルクロードをテーマにした作品で知られる平山郁夫画伯（1930-2009、元東京藝術大学学長）は、こう主張しました。

「破壊された仏教遺跡は、人間の愚かさの象徴としてそのまま残し、修復するお金はアフガニスタンの子どもの教育に使うべきだ」と主張しました。

「アフガニスタンの子どもの多くは教育が十分でないために字も読めず、物事の善悪の判断ができない。字を教わる前に銃の使い方やテロの方法を教わり、テロはアラー（神）によって祝福される正しい行為だと洗脳されるのです」

教育が行き届いていれば彼らの人生はもちろん、周囲の人たちも今よりは豊かで幸福なものになったはずです。世界平和

には教育の充実は不可欠です。

鵜足津福祉会ではスタッフ教育の重要性に早くから着目し、積み重ねた経験を活かして専門学校レベルの研修プログラムを確立しています。私たち福祉のプロが利用者様に“寄り添う”ということは、ご家族様が寄り添うのとは違い、思いやりの心に裏づけられた高度な知識と技能を伴って寄り添うのです。それが利用者様とご家族様の安心と安全につながり、地域社会での信用につながります。

また、高度な知識と技能は介護現場での後進の育成にも活かされなければなりません。当福祉会が自前の研修プログラムを充実させてきた背景には、持続可能な人材育成を期したからで、スタッフ一人ひとりが、福祉業界で指導的立場に立ち得る知識と技能を身につけてほしいと願ってのことなのです。



破壊される前のバーミヤンの大仏（左）と破壊後の状態

篤志御礼

四国電力株式会社坂出發電所の皆様

ボランティア活動 ありがとうございます

岡下順子様

施設の見学は随時、承っております。お気軽にお越しください。また、電話やメールなどでもお問い合わせを受け付けております。各施設の電話番号、メールアドレスは本編に併記してあります。

介護老人保健施設 **ライトハート いきいき荘**

〒769-0205 香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁53番地1
Tel. 0877-49-7255 Fax. 0877-49-3334
E-mail ikiikiso@utazufukushikai.or.jp

寒いときこそ体を動かして

プチ運動会

もうすっかり寒くなってきました。そこで利用者の皆様に、身体を動かして温まってもらおうとプチ運動会を開催しました。パン食い競争とボールのかご入れを行いました。多くの利用者様が参加し、けがもなく終了できました。身体を充分に動かした後は、おやつ時間です。その日のおやつは、ナシやブドウなどの果物でした。お菓子ばかりでなく、たまに

食べる果物はおいしいと、皆様ニコニコしていました。

介護職員 門脇 輝



昔の運動会の定番でした

障害者支援施設 **みとよ荘**

〒767-0021 香川県三豊市高瀬町佐股乙443番地1
Tel. 0875-74-7829 Fax. 0875-74-7847
E-mail mitoyoso@utazufukushikai.or.jp

利用者様を安全に避難誘導するために

夜間想定避難訓練

9月に新人職員をメインにした夜間想定避難訓練を行いました。終了後には、宝防災設備有限会社様より火災報知機や消火栓の説明を受け、消火器の使用も実際に行いました。訓練に参加した職員から、「誘導にも時間がかかることを想定しなくてはいけない。怖くなった」「避難誘導をするべきか、消防が到着するまでどうするべきなのかと不安になった。定期的な訓練の必要性を感じた」などの意見がありました。

災害・火災に備え、訓練の重要性を再確認し、利用者様を安全に避難誘導できるよう、今回の訓練を活かしていきたいです。

生活支援員 三木 亜香里



火災報知設備の説明を受ける職員

障害福祉サービス事業所 **エコランド鶴足津** 障害者共同生活援助 **グループホーム鶴足津**

〒769-0224 香川県綾歌郡宇多津町平山2628番地718
Tel. & Fax. 0877-41-0873
E-mail ecoland@utazufukushikai.or.jp

うどん店舗の直売

生産活動の成果

毎週水曜日を定休日としているエコランド鶴足津うどん店、地元のお客様と法人関係の皆様にご利用いただきながら、はや13年が経過しました。セルフスタイルの営業で、「かけうどん小(1玉)160円」と格段に安価な設定で、地域貢献に努めています。

エコランド鶴足津が取り組んでいる生産活動のひとつに、年間を通じた作物の栽培や加工があります。今の時期ではイチジクジャム、オリーブ新漬け、佃煮昆布、サツマイモ、サトウキビがあります。旬な作物やおススメの加工食品を鮮度の高いうちに販売しようと、うどん店舗内で直接販売もしています。

また、かりん園の仲間たちが心を込めて作った“さをり織り”商品は、この11月から一緒に直売しています。事業所店舗内でお客様に自分たちが生産した商品を直接販売することは大変意義深く、一番に生産に関わった利用者様が喜びを体感できることです。相乗効果を今後も期待しつつ、四季を通じた生産活動にいきいきと取り組み、皆様に成果として味わっていただきます!!

サービス管理責任者副主任 木下 和久



うどん店内に陳列された“さをり織り”

障害福祉サービス事業所 **かりん園**

〒766-0023 香川県仲多度郡まんのう町吉野4300番地22
Tel. 0877-79-1230 Fax. 0877-79-1231
E-mail karin@utazufukushikai.or.jp

みんなで楽しみました

バーベキュー会

秋空の晴天の下、利用者様と職員でバーベキュー会を行いました。外出を控えるようになって1年以上が経過し、長引く自粛生活ですが、久しぶりに行うイベントのバーベキュー会をととても心待ちにしていました。「早く焼けんかなあ」と肉や野菜が焼き上がっていく様子を見ながら、コンロの周りで食べたり、屋外のベンチ席で食べたりと、自由に食事を楽しみました。おにぎり、焼きそば、ジュースなども用意しました。好きな物を食べ、いつもとは違う雰囲気のなかでにぎやかに過ご

し、職員も利用者様と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。今後もコロナウイルス感染予防に加え、季節性感染症予防対策も行いながら、楽しめる活動などを提供できるよう支援していきます。 **生活支援員 加藤 普美**



天気も良くて外で食べると秋の香りがします

障害者支援施設 **土器川タウン**

〒763-0092 香川県丸亀市川西町南207番地3
Tel. 0877-58-7757 Fax. 0877-28-2627
E-mail doki@utazufukushikai.or.jp

トリックオアトリートも

ハロウィーン

10月31日、ハロウィーン行事を行いました。コロナ禍のなか、少しでも明るく非日常を体感し、雰囲気を楽しんでもらえるように準備しました。また、職員が仮装をして利用者様にも帽子を被ってもらいました。「トリックオアトリート」と言って、ドーナツとコーヒーを提供し、ハロウィーンを満喫しました。利用者様からは「美味しいわ」「もう1個欲しい」

「楽しい」といった声が聞かれました。

今後も季節感を味わえて、なおかつ楽しんでいただけるような行事をしていきたいと思います。 **生活支援員 池田 元**



ハロウィーンって楽しいね

高齢者ショートステイ **マイルドハート西荻**

〒167-0042 東京都杉並区西荻北一丁目19番9号
Tel. 03-3390-2831 Fax. 03-3390-3022
E-mail mildnishiogi@utazufukushikai.or.jp

若さの秘訣です♪

脳への栄養は好奇心と笑顔

そろそろ年末がやってきます。年越しの準備を急がなくてはいけません。とバタバタと動き回っていたある日の午後、食堂からはしゃがみ声とジャラジャラ音が聞こえてきました。「何だろう?」と思い覗いてみると、利用者様と職員数名で麻雀の牌を混ぜながら楽しそうに歓談している様子。普段は無口でダンディな利用者様がこれまで見たこともない満面の笑顔で、でも真剣勝負に熱くなっている姿を拝見し、うれしい気持ちが込みあげてきました。

笑顔でいる人の周りには人が集まります。傍で応援してい

る利用者様も満面の笑顔で、でも真剣な目線で勝負の行く末を見守っています。

人とのつながりを大切に、そして好奇心を持って新しいことに挑戦していくことができる、そんな施設を目指していきたいと心から願った一日でした。 **もみじリーダー 野口 和子**



手が楽しそうですね 手が笑ってます

ケアハウスマイルドハート 丸亀

〒763-0051 香川県丸亀市今津町219番地2
Tel. 0877-21-5200 Fax. 0877-21-5282
E-mail mildma@utazufukushikai.or.jp

いやぁ映画って本当にいいもんですね

毎週日曜は映画鑑賞

毎週日曜は映画鑑賞の日。ケアハウスマイルドハート丸亀ではDVDの上映を、毎回20名ほどの入居者様が楽しんでいます。

『男はつらいよ』『釣りバカ日誌』などのおなじみのものから、『嵐を呼ぶ男』『幸せの黄色いハンカチ』など往年のスターの映画までさまざまなジャンルを選び、上映しています。映

画鑑賞を通して感動や懐かしい思い出、笑いなどを回想していただき、毎週日曜日の楽しみとなれば幸いです。新型コロナウイルス感染症の影響により、入居者の皆様には、生活のいろいろな場面で感染症対策をお願いしています。これからも感染症には十分注意し、入居様に楽しんでいただける行事を計画していきたいと思えます。

介護職員 宮武 由紀子



テレビドラマとはひと味違うよね

障害福祉サービス事業所 障害児通所支援事業所 Uサポート高松

〒761-0301 香川県高松市林町2217番地7
Tel. & Fax. 087-899-8488
E-mail usupport-takamatsu@utazufukushikai.or.jp

どこまで飛ぶ？

折り紙での飛行機作り

Uサポート高松の放課後等デイサービスでは、鬼ごっこやドッジボールなどのアクティブな活動が人気で、日々賑わっています。そんななか、密かに勢いに乗ってきている活動があります。それは皆様ご存知の折り紙です。もちろん紙粘土や塗り絵などの創作活動も好評ですが、折り紙による多様な遊び方は利用者様の心を弾ませます。

なかでも「紙飛行機」は種類が多く、遊びの幅も広がります。シンプルなよく飛ぶ紙飛行機に加え、ジェット機や鳥などの動物を模倣した紙飛行機などさまざまです。

実際に羽をパタパタとさせて鳥のように飛ぶ姿は、職員も驚きを隠せませんでした。また、自分のところに戻ってくるブーメランのような紙飛行機を作り、本当に手元に戻って来た

ときは利用者様もニコッと笑い「ホンマに返って来た〜！」と喜んでいました。オリジナルの紙飛行機で距離を競い合っている方もいれば、はさみやのりを使って工夫しデザインに力を入れる方もいました。

製作工程は難しい物もありましたが、皆様、諦めずに職員と確認しながら、頑張る事ができました。

今後もさまざまな遊びを取り入れ、利用者様が楽しめるような支援を行いたいと思えます。 児童指導員 瀬戸 雄大



飛ばすときの姿勢も様になっていますね

ケアハウスマイルドハート 坂出

〒762-0005 香川県坂出市横津町三丁目2番11号
Tel. 0877-44-5255 Fax. 0877-44-5266
E-mail mildsa@utazufukushikai.or.jp

ネタも脂が乗ってます

握り寿司膳

マイルドハート坂出では10月の昼食に「握り寿司膳」を提供しました。握り寿司、茶碗蒸し、サツマイモの煮物とデザートには栗のパパロアを用意しました。多くの方から、「美味しい、ありがとう」との声聞くことができました。いつもは少食の方も、たくさん召し上がっていました。

これからも、入居者の皆様に喜んでいただけるよう、職員

一同取り組んでいきたいと思えます。

生活相談員 宇山 和代



美味しそうなお膳ですね

特別養護老人ホーム 寿楽荘

〒769-0210 香川県綾歌郡宇多津町170番地1
Tel. 0877-49-3388 Fax. 0877-49-3389
E-mail jurakuso@utazufukushikai.or.jp

体操したら温まった

集団体操

日増しに秋が深まり、朝晩は肌寒さを感じるが多くなりました。

寿楽荘では、1日1回各フロアで集団体操を行っています。体操の時間が近づくと「体操は？」と声をかけあい、音楽を流すとウトウトしていた方も起きて、皆で一緒に楽しく体操を行っています。

「体操したら温まった」と体操後には笑顔が見られます。

今後も感染症対策を徹底しながら、皆様と一緒に楽しい時間を過ごせるよう努めていきたいと思ひます。

介護職員 平田 愛梨



だんだん温まってきたよ～

御礼

四国電力株式会社坂出發電所様から菊の花贈呈

本年も四国電力株式会社坂出發電所様より菊の花の贈呈がありました。

スタッフの皆様が丹精込めて育てた色とりどりの菊で、正面玄関前が華やかに彩られています。利用者の皆様は毎日少しずつ開花していく様子を楽しみにしています。

菊の花の贈呈は諸事情により本年が最後と伺っております。四国電力坂出發電所の皆様が毎年変わらず菊を育て、寿楽荘に配送から設置、回収までを一貫して続けてくださいましたこと、どれほどのご苦勞があったかと思ひます。

四国電力株式会社坂出發電所の皆様、長い間、寿楽荘に真心を届けていただきましたこと、職員一同、深く感謝しております。本当にありがとうございました。

寿楽荘 施設長 高嶋 まゆみ



四国電力株式会社坂出發電所の皆様、長い間、本当にありがとうございました

サービス付き高齢者向け住宅 アゼリア今津

〒763-0055 香川県丸亀市新田町172番地1
Tel. & Fax. 0877-85-8383
E-mail az-imazu@utazufukushikai.or.jp

甘くてホクホクでした

焼き芋会

窓から見える山々の色付きに、秋の深まりを感じる10月25日、焼き芋会を実施しました。当日はあいにくの冷たい雨で、焼き芋機で焼いているところを見ることはできませんでしたが、皆様、焼きたての芳ばしい香りと甘い味を堪能していました。かつての焼き芋の思い出を語る方もおり、穏やかな秋の記憶に思いを馳せるひと時になりました。まだまだコロナ禍で制限はありますが、季節の行事などを通じ、皆様の生活の充実を図っていききたいと思ひます。 介護職員 近藤 博之

こちらが焼き芋機



今からいただきます

障害者支援施設 高瀬荘

〒767-0021 香川県三豊市高瀬町佐股乙425番地3
Tel. 0875-74-7811 Fax. 0875-74-7818
E-mail takaseso@utazufukushikai.or.jp

継続は力なり

アート・ビビット活動紹介

アート・ビビット班は、高齢利用者様が中心の活動班です。年を重ねるとけがや疾病のリスクの増加、ADL（日常生活動作）の低下から住環境への配慮が必要になるなど、多くの課題が表出していきます。そのため、日中はラジオ体操、棟内散歩などで体を動かし、塗り絵や習字で頭をリフレッシュさせ、リサイクル活動を継続して行い、身体機能を維持できるよう取り組んでいます。

利用者様は毎日意欲的に運動や活動に参加しており、暑い日も寒い日も毎日積み重ねてきた経験や、繰り返して来た作業の所作や手捌きには目を見張るものがあり、利用者様に職員が教えられる場面も少なくありません。まさに継続は力なりですね。

利用者様の生き生きとした顔を見ると、年を重ねることも悪いことではないと思います。

今後も利用者様がどのような生活を希望しているのかを聴いて、どのような支援を望むのか、本人に寄り添い、ともに考えながら暮らしを支える専門職としての自覚と責任と誇りをもって支援に取り組んでいきたいと思っています。

生活支援員 森 勝彦



しっかり身体を動かして体力向上!

障害福祉サービス事業所 さかいで 障害児通所支援事業所

〒762-0003 香川県坂出市久米町一丁目518番地1
Tel. 0877-46-3088 Fax. 0877-46-3088
E-mail sakaide@utazufukushikai.or.jp

秋の味覚スイーツポテト

クッキング

本格的に秋らしくなってきた10月27日、障害福祉サービス事業所さかいでは、月例企画であるクッキングを行いました。「食欲の秋」という言葉があるように、秋に旬を迎える食材はたくさんあります。そのなかでも、今回はサツマイモを使ってスイーツポテトを作りました。

今回作ったスイーツポテトは、クッキー生地の上に乗っている一味違ったスイーツポテトです。加熱してやわらかくなったサツマイモをつぶすグループ、丁寧に裏ごしをするグループ、クッキーを砕くグループに分かれて実施しました。サツマイモの甘い香りが漂うなか、皆様それぞれのグループで美味しいスイーツポテトができるように思いを込めながら、調理しました。特に、裏ごしは根気が必要な難しい工程でしたが、利用者様同士で「私がやってあげるわ」「こうやってするとできるよ」と声をかけ、協力しながら

行いました。サツマイモに卵や生クリームを入れて混ぜ合わせ、型に流し入れると焼き上がりを待つだけです。

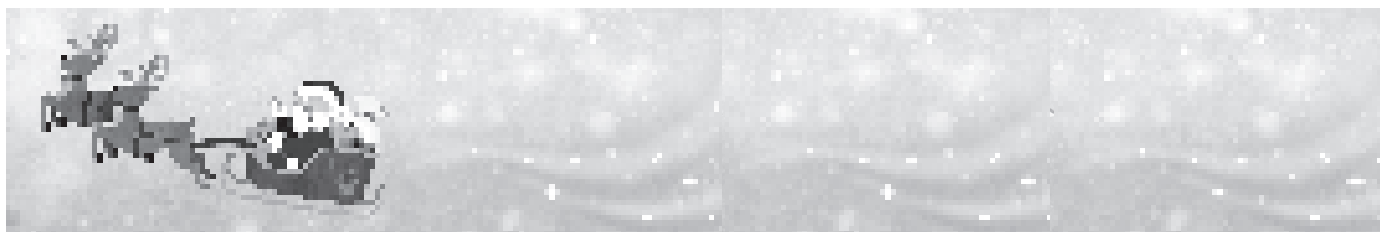
クッキーの食感とサツマイモのなめらかな食感がマッチしたこの時季にぴったりのデザートが完成し、利用者様も「おいしい!」と嬉しそうな様子でした。養護学校の現場実習生も参加したクッキングとなり、いつもとは違った雰囲気でも楽しく行うことができました。

今後も、利用者様に楽しく参加していただけるような催しを企画していきます!

生活支援員 西山 有子



よく見て。この裏ごしが難しいんですよ



特別養護老人ホーム マイルドハート高円寺 ほのぼの

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北一丁目28-1
Tel. 03-5345-5981 Fax. 03-5345-9960
E-mail honobono@utazufukushikai.or.jp

栄養課の新たな試み

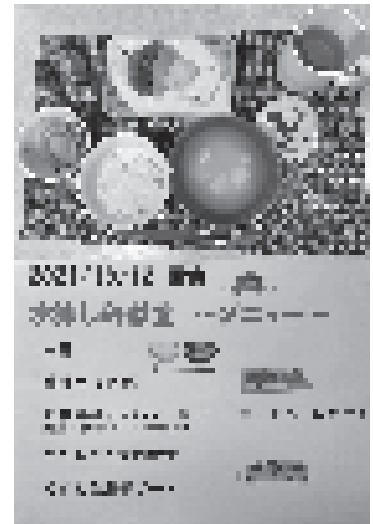
お楽しみ献立

昨今のコロナウイルスの影響で入居者様の生活が変化し、日々の楽しみも自粛していただく期間が続いています。そんななか、食事を通じて少しでも入居者様に笑顔になってもらいたいとの想いを込め、今年度から隔月で「お楽しみ献立」の提供を開始しました。

マイルドハート高円寺では、季節を感じられる行事食・選択食・新献立・ご当地グルメを取り入れた献立を毎月作成し、各ユニットに配布・掲示しています。今年度から開始の「お楽し

み献立」の内容は当日までのお楽しみとし、当日の朝食配膳時に献立をユニットに配布し、発表しています。献立内容は、管理栄養士と委託業者の職員間で話し合い、普段の献立ではあまり使用する機会のない食材を積極的に使用し、少しでも豪華な見た目になるように心がけています。

入居者様からも「豪華で嬉しい!」「楽しみにしている!」と好評です。これからは食事で入居者様の笑顔が増え、生活が少しでも心豊かになるよう栄養課一同頑張っていきます。



献立表も楽しいですね

管理栄養士 坂入 美歩

障害者支援施設 マイルドハート高円寺 なでしこ

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北一丁目28-1
Tel. 03-5345-6740 Fax. 03-3388-5279
E-mail nadesico@utazufukushikai.or.jp

久しぶりです

入所バス外出

皆様、このコロナ禍のなか、いかがお過ごしでしょうか。外出やご家族様の面会など、いろいろな制限がありますが、このたびマイルドハート高円寺なでしこでは、今春以来のバス外出を行い、近隣の公園を散策しました。外出はいつになっても心がウキウキしますね。今回は、平和の森公園と江古田の森公園の2カ所です。秋晴れの心地よく澄んだ空が気持ちよく、利用者様も車窓からの眺めを楽しみ、公園内では秋の風を感じながらリフレッシュしていました。紅葉にはちょっと早

かったですが、緑やお花を見て回って、楽しい時間を過ごすことができました。これから冬に入りますが、感染症に気を付け、新しい行事を試みつつ、楽しく元気に過ごしていきたいと思います。

生活支援員 高野 絵



空気が澄んで気持ちいいですね
※感染症対策を徹底し、人混みを避けて外出を実施しています。

ケアハウスマイルドハート21

〒769-0205 香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁53番地9
Tel. 0877-49-9111 Fax. 0877-49-9113
E-mail mild21@utazufukushikai.or.jp

いーしやーきいもー

秋のおやつレクリエーション

肌寒い日が多くなってきました。こんな季節に食べたくなるのが焼き芋。

マイルドハート21では、初めての試みとして、石焼き芋機で焼いた焼き芋を提供する秋のおやつレクリエーションを実施しました。移動式の焼き芋機で各フロアを回り、昔懐かしいメロディーを流しながら雰囲気作りにも工夫を凝らしました。石焼きで1時間近くかけてゆっくりと焼き上げたサツマイモは甘みが十分に引

き出されていて、利用者様も「やっぱり石焼き芋は美味しい」「また食べたい」と喜んでいました。同じ食材でもちょっとした工夫を取り入れることで、いつもと違った楽しみ方ができます。これから寒い季節が続きますが、このようなアイデアのある行事を今後も企画していきたいと思っています。

介護副主任 矢野 恵美



甘ーい甘ーいお芋だよー

養護老人ホーム 土器川荘

〒763-0092 香川県丸亀市川西町南207番地3
Tel. 0877-58-6210 Fax. 0877-58-6211
E-mail dokisou@utazufukushikai.or.jp

エコランド鶴足津に行ってきました

秋のおでかけ

新型コロナウイルス感染防止のため、昨年からは気軽に外出することもできていませんでしたが、10月、秋晴れのなか、エ



大きくなったな〜

コランド鶴足津へうどんを食べに行きました。

待ちに待った念願の外出行事に入所者様もとても喜んでおり、その姿に嬉しく思うとともに、職員としては無事に外出できたことにホッと胸を撫で下ろす思いもありました。

みんなで食べたうどんは美味しかったし、何年かぶりに再会したヤギは一段と大きくなって私たちを歓迎してくれました。

「車で出掛けて、うどんを食べて、ヤギを見た!」という今まで当たり前でできていたことが、今ではとても貴重な外出になり、とても楽しい心に残る思い出になりました。

これからも感染症や健康に気を付けながら、外出できる機会が増えることを祈っています。

支援員 堤 美鈴



久々の外出、楽しいです

特別養護老人ホーム 今津荘

〒763-0051 香川県丸亀市今津町186番地1
Tel. 0877-58-2611 Fax. 0877-21-2007
E-mail imazuso@utazufukushikai.or.jp

ご家族様やご友人と面会

敬老の日

9月は敬老の日ということで、利用者の皆様のご家族様が面会に来ました。

コロナ禍で、窓越しや距離を置いての面会ではありますが、久しぶりにご家族様やご友人の方と会って、楽しい時間を過ごしていました。お菓子やカーネーションなどのプレゼントもあり、思い出になる良い一日になったのではないのでしょうか。

敬老の日には今津荘からも写真のガーゼハンカチをプレゼントしました。関係市町村からもお菓子や商品券などをいただき、皆様とても喜んでいました。

今は、イベントの開催や外部の人と会うことが難しい時期ではありますが、敬老の日にご利用者様やご家族様にとって、少しでもお互いの顔を見ることができ、近況も知ることができたとても大切な時間になったと思います。

介護職員 高木 翔太



施設からはガーゼハンカチをプレゼントしました

編集後記

漫画家というのは大変な職業で、あの手塚治虫さんは60歳で亡くなるまで連日の徹夜作業が当たり前でした。単一漫画シリーズとしては202巻を数え、今年7月にギネス世界記録に認定された『ゴルゴ13』の作者・さいとうたかおさんが今年9月に84歳で亡くなりました。この10年の間にベテランの2人のチーフアシスタントが相次いで亡くなったため、老いてなお月200ページ以上も描いていたそうです。仕事が趣味でなければ就けない職業ですね。

鶴足津福祉会本部『ほのぼの』編集局

ほのぼの2021年12月号 vol.420

令和3年12月発行

発行人 小松 守

発行 社会福祉法人 鶴足津福祉会

〒769-0205

香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁53番地11

Tel. 0877-49-4172 Fax. 0877-49-4108

URL <https://www.utazufukushikai.or.jp/>

E-mail honbu@utazufukushikai.or.jp

印刷 株式会社 中誠堂